

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成29年10月26日(2017.10.26)

【公表番号】特表2016-534532(P2016-534532A)

【公表日】平成28年11月4日(2016.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-062

【出願番号】特願2016-542828(P2016-542828)

【国際特許分類】

H 01 R 13/639 (2006.01)

【F I】

H 01 R 13/639 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月12日(2017.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

レセプタクル内にプラグを保持する装置であって、

レセプタクル本体と、

保持具とを含み、前記保持具はフェース部と少なくとも1つのプロングとを含み、前記少なくとも1つのプロングの各プロングは少なくとも1つのかえしを含み、前記保持具の前記少なくとも1つのプロングの各プロングの前記少なくとも1つのかえしによる前記プラグのシュラウドとの接触によって前記プラグを前記レセプタクル本体内に保持するよう前記保持具が構成され、前記保持具の前記少なくとも1つのプロングの各プロングは、前記少なくとも1つのかえしの反対側に位置する隆条を含み、前記レセプタクル本体は、各プロングの前記隆条に接触して前記レセプタクル本体からの前記保持具の脱落を防止するよう構成される桟を含む、装置。

【請求項2】

前記レセプタクル本体はレセプタクルを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記レセプタクルは雌型電気嵌合子を含む、請求項2に記載の装置。

【請求項4】

前記プラグは雄型電気嵌合子を含む、請求項3に記載の装置。

【請求項5】

前記レセプタクルは雄型電気嵌合子を含む、請求項2に記載の装置。

【請求項6】

前記プラグは雌型電気嵌合子を含む、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記レセプタクル本体は、前記保持具の前記少なくとも1つのプロングに接触して前記少なくとも1つのプロングを前記プラグの前記シュラウドに向けて押しつけるテーパー付きの内壁を含む、請求項1に記載の装置。

【請求項8】

前記保持具の各プロングの前記少なくとも1つのかえしは、前記保持具の前記フェース部が前記レセプタクル本体に向けて押し込まれたときに前記プラグの前記シュラウドを解放するよう構成される、請求項1に記載の装置。

【請求項 9】

前記保持具は少なくとも 4 つのプロングを含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 10】

各かえしは、前記プロングが前記保持具の前記フェース部から延在するとき、前記プロングから約 120 ~ 150 度の角度で各プロングから延在する、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 11】

レセプタクル内にプラグを保持する装置であって、

雌型電気嵌合子を含むレセプタクルを備えるレセプタクル本体と、

保持具とを含み、前記保持具はフェース部と少なくとも 4 つのプロングとを含み、前記少なくとも 4 つのプロングの各プロングは前記プロングの第 1 の側のかえし、および前記プロングの第 2 の側の隆条を含み、前記保持具の前記少なくとも 4 つのプロングの各プロングの前記かえしによる前記プラグのシュラウドとの接触によって前記レセプタクル本体内に挿入された前記プラグを保持するように前記保持具が構成され、前記かえしは金属を含む、装置。

【請求項 12】

前記保持具の前記フェース部および前記少なくとも 4 つのプロングはプラスチックを含む、請求項 13 に記載の装置。

【請求項 13】

前記レセプタクル本体は、各プロングの前記隆条に接触して前記レセプタクル本体からの前記保持具の脱落を防止するように構成される棧を含む、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 14】

前記レセプタクル本体は、前記保持具の前記少なくとも 1 つのプロングに接触して前記少なくとも 1 つのプロングを前記プラグの前記シュラウドに向けて押しつけるテーパー付きの内壁を含む、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 15】

前記保持具の各プロングの前記かえしは、前記保持具の前記フェース部が前記レセプタクル本体に向けて押し込まれたときに前記プラグの前記シュラウドを解放する、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 16】

各かえしは、前記プロングが前記保持具の前記フェース部から延在するとき、前記プロングから約 120 ~ 150 度の角度で各プロングから延在する、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 17】

インレット機構内にコネクタを保持する装置であって、

雄型電気嵌合子を含むインレット機構と、

保持具とを含み、前記保持具はフェース部と少なくとも 4 つのプロングとを含み、前記少なくとも 4 つのプロングの各プロングは前記プロングの第 1 の側の金属のかえし、および前記プロングの第 2 の側の隆条を含み、前記保持具の前記少なくとも 4 つのプロングの各プロングの前記かえしによる前記コネクタのシュラウドとの接触によって前記インレット機構内に挿入された前記コネクタを保持するように前記保持具が構成される装置。

【請求項 18】

レセプタクル内にプラグを保持する装置であって、

レセプタクル本体と、

保持具とを含み、前記保持具はフェース部と少なくとも 1 つのプロングとを含み、前記少なくとも 1 つのプロングの各プロングは少なくとも 1 つのかえしを含み、前記保持具の前記少なくとも 1 つのプロングの各プロングの前記少なくとも 1 つのかえしによる前記プラグのシュラウドとの接触によって前記プラグを前記レセプタクル本体内に保持するように前記保持具が構成され、前記保持具の前記少なくとも 1 つのプロングの各プロングは、前記少なくとも 1 つのかえしの反対側に位置する隆条を含み、前記レセプタクル本体は、前記保持具の前記少なくとも 1 つのプロングに接触して前記少なくとも 1 つのプロングを

前記プラグの前記シュラウドに向けて押しつけるテーバー付きの内壁を含む、装置。

【請求項 19】

レセプタクル内にプラグを保持する装置であって、

レセプタクル本体と、

保持具とを含み、前記保持具はフェース部と少なくとも1つのプロングとを含み、前記少なくとも1つのプロングの各プロングは少なくとも1つかえしを含み、前記保持具の前記少なくとも1つのプロングの各プロングの前記少なくとも1つかえしによる前記プラグのシュラウドとの接触によって前記プラグを前記レセプタクル本体内に保持するよう前記保持具が構成され、前記保持具の各プロングの前記少なくとも1つかえしは、前記保持具の前記フェース部が前記レセプタクル本体に向けて押し込まれたときに前記プラグの前記シュラウドを解放するように構成される、装置。

【請求項 20】

レセプタクル内にプラグを保持する装置であって、

雌型電気嵌合子を含むレセプタクルを備えるレセプタクル本体と、

保持具とを含み、前記保持具はフェース部と少なくとも4つのプロングとを含み、前記少なくとも4つのプロングの各プロングは前記プロングの第1の側のかえし、および前記プロングの第2の側の隆条を含み、前記保持具の前記少なくとも4つのプロングの各プロングの前記かえしによる前記プラグのシュラウドとの接触によって前記レセプタクル本体内に挿入された前記プラグを保持するように前記保持具が構成され、前記レセプタクル本体は、各プロングの前記隆条に接触して前記レセプタクル本体からの前記保持具の脱落を防止するように構成される桟を含む、装置。

【請求項 21】

レセプタクル内にプラグを保持する装置であって、

雌型電気嵌合子を含むレセプタクルを備えるレセプタクル本体と、

保持具とを含み、前記保持具はフェース部と少なくとも4つのプロングとを含み、前記少なくとも4つのプロングの各プロングは前記プロングの第1の側のかえし、および前記プロングの第2の側の隆条を含み、前記保持具の前記少なくとも4つのプロングの各プロングの前記かえしによる前記プラグのシュラウドとの接触によって前記レセプタクル本体内に挿入された前記プラグを保持するように前記保持具が構成され、前記レセプタクル本体は、前記保持具の前記少なくとも1つのプロングに接触して前記少なくとも1つのプロングを前記プラグの前記シュラウドに向けて押しつけるテーバー付きの内壁を含む、装置。

【請求項 22】

レセプタクル内にプラグを保持する装置であって、

雌型電気嵌合子を含むレセプタクルを備えるレセプタクル本体と、

保持具とを含み、前記保持具はフェース部と少なくとも4つのプロングとを含み、前記少なくとも4つのプロングの各プロングは前記プロングの第1の側のかえし、および前記プロングの第2の側の隆条を含み、前記保持具の前記少なくとも4つのプロングの各プロングの前記かえしによる前記プラグのシュラウドとの接触によって前記レセプタクル本体内に挿入された前記プラグを保持するように前記保持具が構成され、前記保持具の各プロングの前記かえしは、前記保持具の前記フェース部が前記レセプタクル本体に向けて押し込まれたときに前記プラグの前記シュラウドを解放する、装置。